

# 令和6年度 第53回全国高等学校選抜バドミントン大会

## 東北地区予選会実施要項

主 催	東北バドミントン連盟 東北高等学校体育連盟
共 催	福島県教育委員会
後 援	(公財) 福島県スポーツ協会 福島市 福島市教育委員会
主 管	福島県バドミントン協会 東北高等学校体育連盟バドミントン専門部 福島県高等学校体育連盟バドミントン専門部

### 1 期 日

令和7年1月17日(金)～令和7年1月20日(月)

### 2 会 場

あづま総合体育館

〒960-2158 福島県福島市佐原神事場1 Tel 024-593-1111

### 3 種 目

- (1) 団体戦(学校対抗) 男・女各県4チーム
- (2) 個人戦(個人対抗) 男・女各県2複2単

### 4 競技規則

- (1) 令和6年度(公財)日本バドミントン協会競技規則並びに大会運営規程による。
- (2) 令和6年度(公財)日本バドミントン協会競技規則,大会運営規程に指定してある用具並びに第1種検定合格品を使用する。

### 5 引率・監督

- (1) 引率責任者は,団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人戦の場合は校長の認める学校の職員とする。
- (2) 監督・コーチは校長の認める指導者とし,それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

### 6 競技方法

- (1) 学校対抗及び個人対抗は,トーナメント方式により優勝を決定する。
- (2) 学校対抗は,2複3単で行い,試合順序はダブルス1・ダブルス2・シングルス1・シングルス2・シングルス3で実施する。なお,シングルス1出場者以外は,ダブルスとシングルス兼ねて出場することができる。
- (3) 1対抗戦は3マッチ先取で勝敗を決定する。
- (4) 監督・コーチ・マネージャー・選手の変更は,監督会議時に所定の変更届用紙で大会事務局に提出すること。但し,追加は認めない。
- (5) 変更の提出は監督会議までとし,それ以外はいかなる場合も認めない。個人戦の選手の変更はいかなる場合も認めない。

### 7 編 成

学校対抗は,監督・コーチ・マネージャー各1名,選手5名～7名とする。但し,マネージャーが生徒の場合は選手を兼ねることができる。また,5名を欠いた場合はチームとして認めない。

## 8 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒で、各県高等学校体育連盟に加盟し、当該競技要項により当大会の参加資格を得た者とする。
- (2) 監督・コーチ・選手・マネージャーは、(公財)日本バドミントン協会に令和6年度会員登録を完了した者とする。
- (3) 年齢は、平成18年4月2日以降に生まれた者で、1・2学年に在籍している者とする。但し、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程及び本校と分校の生徒による混成は認めない。
- (5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (6) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない（外国人留学生もこれに準ずる）。但し、一家転住等やむを得ない場合は、各県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
- (7) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長及び所属する高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
- (8) 参加資格の特例
  - ア 上記(1)(2)に定める生徒以外で当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、各県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
  - イ 上記(3)の但し書きについては、学年の区別を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技2回限りとする。

### 【大会参加資格の別途に定める規定】

- 1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、各県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
  - (1) 大会参加資格を認める条件
    - ア 本連盟の活動の目的を理解し、それを尊重すること。
    - イ 参加を希望する特別支援学校・高等専門学校・専修学校及び各種学校にあつては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
    - ウ 各学校にあつては、各県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。
    - エ 各学校にあつては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。
  - (2) 大会参加に際し守るべき条件
    - ア 全国高等学校選抜大会開催基準要項を遵守し、本大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
    - イ 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
    - ウ 大会開催に要する費用については応分の負担をすること。

## 9 参加申込

### ※ 個人情報の取り扱いについて

大会参加に際しては、提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。

#### (1) 申込方法

- ア 各校は各県委員長に、参加申込書に必要事項を記入の上、参加料を添えて申し込む。
- イ 各県委員長は各県分をまとめ、大会事務局に申し込む。その際、各県参加一覧表と組み合わせ表（氏名記入）、参加料一覧表をメール送信すること。また、参加料は参加申し込みと同時に、別紙口座宛てに振り込むこと。

メールアドレス：[watanabe.noritaka@fcs.ed.jp](mailto:watanabe.noritaka@fcs.ed.jp)

**※申込締切 令和6年12月13日(金)必着**

申込先

〒965-0875 福島県会津若松市米代一丁目3番31号

福島県立若松商業高等学校 渡部 訓生 宛

TEL 0242-27-0753

FAX 0242-29-7380

**10 参加料**

- (1) 学校対抗 1チーム 28,000円
- (2) 個人対抗 単 2,500円 複 5,000円

**11 宿泊**

別紙宿泊要項を参照の上、当該校で宿泊申込書に記入し、宿泊斡旋事務局へ送付すること。

**12 表彰**

男女とも団体、個人単・複ともに3位まで表彰する。

**13 監督会議**

- (1) 日時 令和7年1月17日(金) 11:30～
- (2) 場所 あづま総合体育館研修室

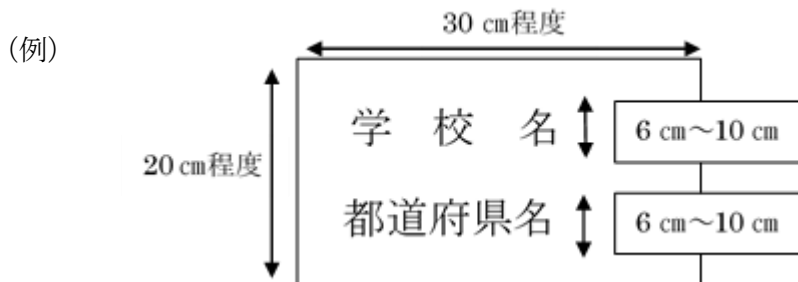
**14 組合せ**

東北高体連バドミントン専門部委員長会議時に決定する。

※ 令和6年12月20日(金) 13:00～ 尚綱学院高等学校 小会議室

**15 連絡事項**

- (1) 練習は、別紙の練習割り当ての通り割り当てます。  
開会式は、1月17日(金) 12:30にあづま総合体育館で行います。
- (2) 選手の変更は、学校対抗のみに限り、監督会議時に変更届を提出することができます。
- (3) 水分補給は必ず蓋付きの容器を使用すること。
- (4) 服装
  - ア 競技時の服装は、色付きの着衣を使用する場合は、(公財)日本バドミントン協会の審査合格品とする。
  - イ 上衣の背面中央に必ず高等学校名及び都道府県名を日本語で明記し、文字の色は上衣に鮮明に映えるものとする。目立たない場合には、ゼッケンをつけてもらう場合もある。ウェアの表示については、一部(公財)全国高体連バドミントン専門部独自の申し合わせ事項を加える。文字列の大きさは、高さ6cm～10cmとし、(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第24条による。【上段:学校名、下段:都道府県名】ゼッケンを使用する場合は、白の布地で縦20cm程度、横30cm程度の大きさを基準とする。(ゼッケンの場合の文字の色は、黒い色または濃紺色とする。)



**16 その他**

第53回全国高等学校選抜バドミントン大会に東北ブロックからの出場校数は、学校対抗は各県1校、個人対抗は単4・複4(ただし同一県2単・2複を上限、同校可)とする。